



用途によって選べる 2つの通話モード

「メンバーから一人ずつを呼び出して会話する」「みんなで同時に会話を楽しむ」
BT NEXT PROは、この2つの会話スタイルを利用シーンに合わせて使い分けられる

Mode 1 インターカムモード

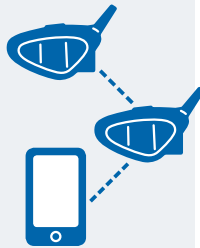
あらかじめ登録（ペアリング）している相手5人の中から一人だけを選び、1対1で会話するのがインターカムモードだ。それぞれの相手とは、最大で1600mの範囲内で会話することができる。相手の切り替えはボタンで行うが、一人一人にボタンが割り当てられているため、煩わしい操作をすることなくワンタッチで呼び出せる。音楽を聞きながら必要なときだけ話したい人向けだ。

Point

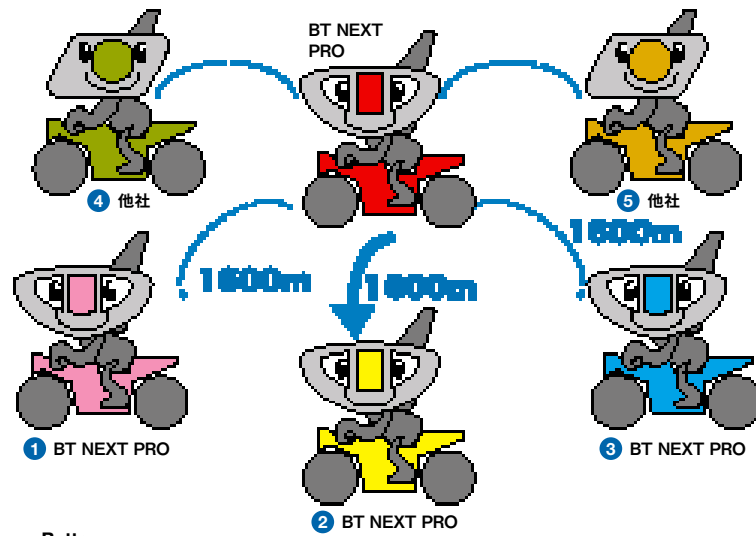
スマホと連動はどうなる？

プライベートモード

ステレオブレンド機能を使えば、音楽やナビの音声をバックで聞きながらインターカムの会話が可能だ。プライベートモードの場合、通話が始まると、音楽やナビの音があらかじめ設定したボリュームまで適量に下がる



相手は最大5人・個別通話



Button

3つのキーの短押し、長押しで呼び出し

5人の相手は「◀」「■」「▶」キーの短押しと長押しに割り当てられている。他社製のインターコムも、「◀」「▶」キーの長押し操作に割り当てて、接続できる



Mode 2 グループ通話モード

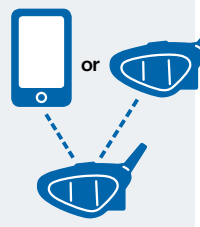
ライダーが最大で4人、そしてそのライダーのバイクに同乗するタンデムライダーが最大で4人と、合計最大8人で同時に会話ができるのが、グループ通話モードだ。ライダー同士は最大で700m、ライダーとタンデムライダーとの間は最大で10mの距離で会話ができる。タンデムのメンバーが多いツーリングには最適だ。会話がつながりっぱなしなのでおしゃべり仲間向け。

Point

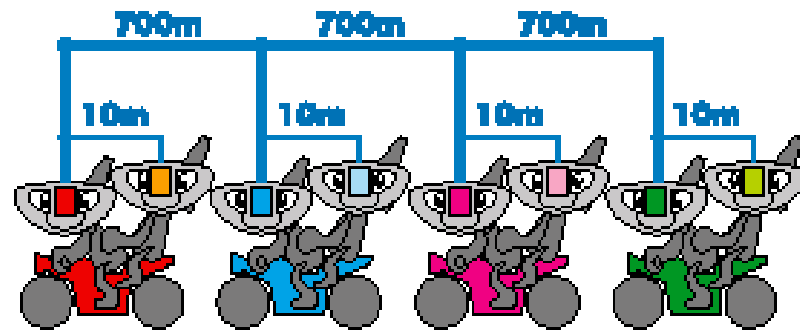
スマホと連動はどうなる？

「-」キーで接続

グループ通話モードでも、タンデムライダーの代わりに接続する形でスマホを接続して、ナビや音楽をバックで聞ける。この場合は、プライベートモードに切り替えて、ライダーそれぞれが聞くスタイルが推奨だ



タンデムライダー4人を含む 最大8人・同時通話



Button

フォワードキーの長押しでグループ通話に

インターカムモードからグループ通話モードに切り替えるには「◀」（フォワードキー）の7秒押しでOK。「■」（ミドルキー）を長押しすれば、FMラジオと電話に切り替わる



インターコムなら MIDLANDに 任せなさい!

イタリア生まれのインターコム「ミッドランド」の最高峰モデルが「BT NEXT PRO」
デザイン、機能、性能と、そのすべてに革新性とオリジナリティが凝縮されている

文 / 八百山ゆーすけ
問 : LINKS TEL075-708-2362 <http://www.midlandradio.jp/>

MIDLAND BT NEXT PRO

価格 : 3万1320円 (ソロ)
6万1560円 (ペア)
最大通信距離 : 1600m
同時通話人数 : 最大8人
(バイク4台で、ライダー4人
+パッセンジャー4人)
他社接続 : 2台
携帯電話接続 : 2台
連続通話時間 : 20時間
防水性能 : IPX6相当



ホルダーの後側には赤いブレーキランプを装備。本体内蔵の加速度センサーが減速を検知すると、赤いLEDが点滅する

Other Model

「BT PRO」シリーズは、BT NEXT PRO以外にも、ユーザーの使い方に応じて、X2とX1の2つのモデルをラインナップ。ブレーキランプやFMラジオといった機能は、BT NEXT PROに勝るとも劣らないスペックを備えている



BT X2 PRO
価格 : 2万2680円 (ソロ)
4万4280円 (ペア)

BT X1 PRO
価格 : 1万7280円 (ソロ)
3万3480円 (ペア)

ふたつの通話モードの
切り替えはワンタッチ!

ミッドランド製インターコムは、最新にしてハイエンドモデル「BT・NEXT・PRO」の最大の特徴は、1対1で会話を行う「インターカムモード」と、最大で8人が同時に会話できる「グループ通話モード」を切り替えて使えることだ。

インターカムモードは、シリーズの弟分にあたる「BT・X1・PRO」や「BT・X2・PRO」と同じように、あらかじめ登録してあるライダーを、個別に呼び出して会話する。グループで走っている時、一人だけに伝えたい用件があるようなときに、このモードを使うと便利。

一方、グループ通話モードは、文字通りグループのメンバー全員が同時に会話できる機能だ。みんなでワイワイと話をしながらツーリングを楽しめるというわけ。もちろんタンデムライダーも、ライダーが中継する形でグループ通話に参加することができる。

この2つのモードの切り替えや、インターカムモードで個別のライダーの切り替えは、大きな「◀」「▶」のボタンの一押しでOK。この使い勝手のよさもミッドランドの大きなアドバンテージだ。